

# ふれコミ隊 まとめの会

ふれコミとは、“ふれあいコミュニティー”の略称で、各務原市青少年育成市民会議の事業として行っています。ボランティア活動を通して、地域に貢献しながら、幅広い人間関係の中でふれあいを深めていくことを目的としています。川島中学校区のふれコミ隊のまとめの会が行われました。

川島地区代表の木村さんからは、  
「ふれコミ隊の生徒が、とてもよく動いてくれた。いつも中学生のことを当てにしていた。とても助かった。来年度は、さらにいろいろな活動ができるようになるから、ぜひ、来年度もふれコミ隊の活動をがんばってほしい。」というお話をいただきました。



ふれコミ隊長の  
高橋彩樹さんが、生徒  
代表で話をしました。

地域みなさんに支えられて、生徒たちは、様々な活動を行っています。支えてくださっている地域みなさんへの感謝の気持ちを忘れずに、来年度も、活発に活動を続けていきたいと思います。



僕は3年生になってから毎回ふれコミの活動に参加しています。一年生と二年生ではほぼ活動がなかったのですが、三年生になって活動が多くなったのはとても嬉しかったです。その活動を通して、ボランティアをすることは楽しいことだということを感じました。その理由として、周りが良くなるという点があります。活動をしていると「助かったよ」と言われ、とてもうれしそうにされているのを見かけ、周りがどんどん明るくなっていくのを感じました。そういうことが重なり、「やってよかったな」と思い「また参加しよう」と思えるようになりました。メンバーや役員の方などとの関わりなどもたくさんあり、楽しく活動を行うことができました。また、山之城翔喜さんに協力してもらって、活動の様子や報告などを、工夫して校内放送をすることができました。このようなことから僕は、仲間を支えられて活動ができていたのを感じました。僕は高校生になっても、この活動に参加しようと思っています。なぜなら、活動をすることは楽しいからです。そう思えるようにしてくれた皆さん。一年間ありがとうございました。

ふれコミ隊 隊長 3C 高橋彩樹